

再生砕石材料試験総括表

岐阜県県土整備部技術検査課長



(実施試験所名称 : 一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会 岐阜県総合建設技術研究所)

許可番号	02121000227	製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場
再生砕石の名称	RC-30	有効期限	令和 7 年 11 月 15 日～令和 8 年 5 月 14 日

通過質量百分率 %	ふるい目	ふるい分け試験結果	粒度範囲
	53 mm		
	37.5 mm	100.0	100
	31.5 mm	97.2	95 ~ 100
	26.5 mm	—	
	19 mm	81.8	55 ~ 85
	13.2 mm	—	
	4.75 mm	27.8	15 ~ 45
	2.36 mm	18.6	5 ~ 30

試験項目	試験結果	規格値
塑性指数	NP	6以下
粗骨材の表乾密度 (g/cm ³)	2.522	
粗骨材の吸水率 (%)	2.146	
粗骨材のすり減り減量 (%)	23.2	50%以下
最適含水比 (%)	6.1	
最大乾燥密度 (g/cm ³)	2.019	
修正CBR (%)	32.0	20%以上
不純物 I (%)	0.01	0.3%以下
不純物 I + II (%)	0.02	1.0%以下
不純物 I + II + III (%)	0.04	5.0%以下
特記事項		

※不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

工事名

工事場所

請負会社名

当該工事に対し上記試験総括表を提出します。

販売者

印

製造者

印

試験成績結果報告書

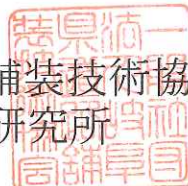
製造会社 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場

試料名 RC-30

報告年月 令和 7年 11月

試験項目 ふるい分け試験 液性・塑性限界試験
密度及び吸水率試験 土の突き固め試験
粗骨材のすりへり試験 修正CBR試験
不純物量試験

一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会
岐阜県総合建設技術研究所



〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ4丁目14番地
TEL 058-379-0585 FAX 058-379-0587

試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 8月 25日

調査名・目的 RC-30

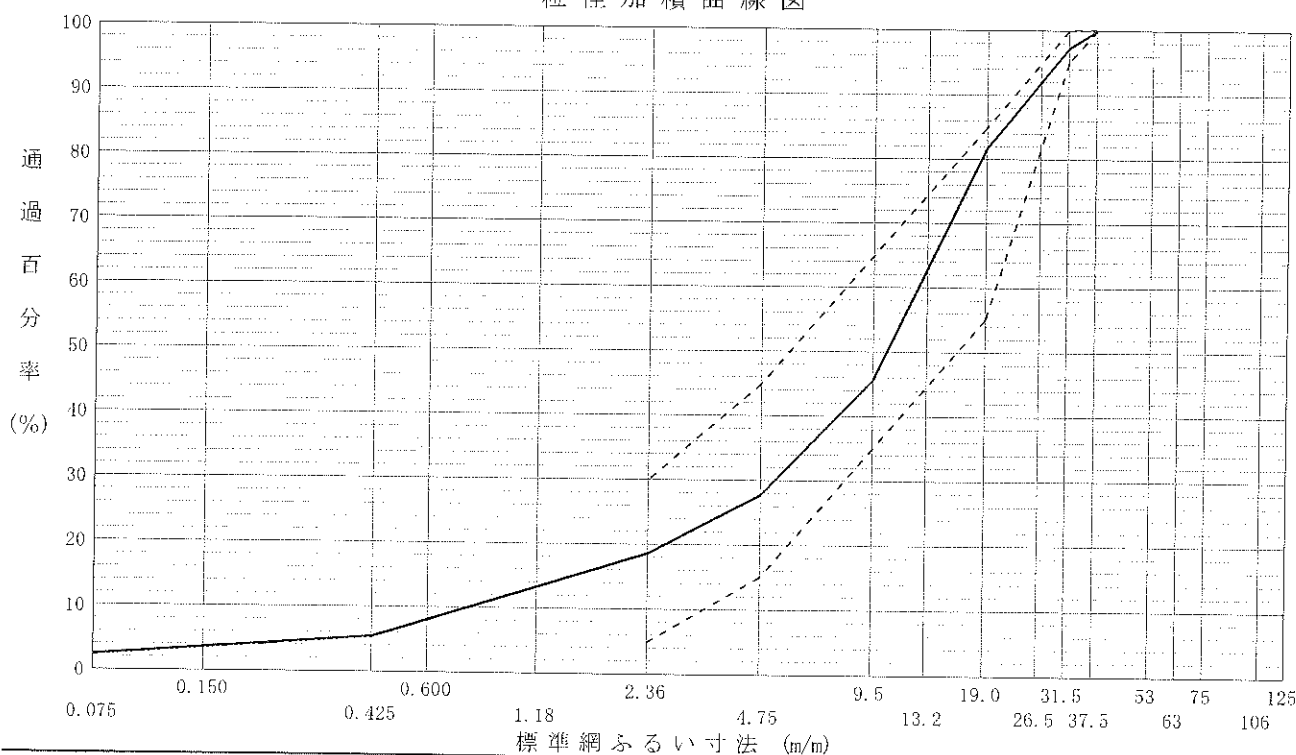
使用場所

試料採取場所

試験者 佐々木啓一

標準網ふるい 寸法 (m/m)	残留量 (g)	残留率 (%)	累加残留率 (%)	通過百分率 (%)	標準粒度範囲 (%)
125					
106					
75					
63					
53					
37.5	0	0.0	0.0	100.0	100
31.5	455	2.8	2.8	97.2	95 ~ 100
26.5					
19.0	2540	15.4	18.2	81.8	55 ~ 85
13.2					
9.5	5981	36.1	54.3	45.7	
4.75	2958	17.9	72.2	27.8	15 ~ 45
2.36	1515	9.2	81.4	18.6	5 ~ 30
1.18					
0.600					
0.425	2174	13.2	94.6	5.4	
0.150					
0.075	490	3.0	97.6	2.4	
R	398	2.4	100.0		
計	16511	100.0			

粒径加積曲線図



JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験 報告 用 紙
------------	----------------	--------------

試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和7年 8 月 26 日

調査名・目的 RC-30 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

骨材の最大寸法 13 mm

試験時の水温 20 °C 水の密度 0.99820 g/cm³

測定番号		1	2	3	4
① 表乾試料容器質量 (g)		2100.5	2150.5		
② 容器質量 (g)					
③ 表乾試料質量 (g)	①－②	2100.5	2150.5		
④ (かご+試料) 水中質量 (g)		1270.1	1298.1		
⑤ かごの水中質量 (g)					
⑥ 試料の水中質量 (g)	④－⑤	1270.1	1298.1		
⑦ 表乾密度 (g/cm³)	$\frac{\text{③} \times \text{水の密度}}{\text{③} - \text{⑥}}$	2.525	2.518		
平均値		2.522			
⑧ 乾燥後の試料質量 (g)		2056.3	2105.4		
⑨ 絶乾密度 (g/cm³)	$\frac{\text{⑧} \times \text{水の密度}}{\text{⑧} - \text{⑥}}$	2.472	2.466		
平均値		2.469			
⑩ 見掛密度 (g/cm³)	$\frac{\text{⑧} \times \text{水の密度}}{\text{⑧} - \text{⑥}}$	2.611	2.603		
平均値		2.607			
⑪ 吸水率 (%)	$\frac{\text{③} - \text{⑧}}{\text{⑧}} \times 100$	2.149	2.142		
平均値		2.146			

備考

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	試験 報告 用 紙
------------	------------------------	--------------

試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和7年 8 月 27 日

調査名・目的 RC-30 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

骨材の種類 ~~二砂利~~ 碎石 鋼球の数 8 個

粒度区分 13-5 鋼球の質量 3315 g

試料質量 5000 g 回転数 500 回

ふるい目の 開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	1			2		
				累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000	100.0	0.0						
2.36									
1.7									
				5000	100.0	0.0			

すり減り試験結果

測定番号		1	2
①	試験前の試料質量 (g)	5000	
②	試験後の試料質量 (g)		
③	1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)	3839	
④	すり減り損失質量 (g)	①-③	1161
⑤	すり減り減量 (%)	$\frac{④}{①} \times 100$	23.2
⑥	平均値	23.2	

備考

再生砕石材の不純物量試験

製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場	試験年月日	令和7年8月27日
再生砕石の名称	RC-30	測定者	佐々木啓一

試験項目		試験結果	規格値
① 乾燥後の試料質量	(g)	16339.9	
② 不純物Ⅰの質量	(g)	0.1	
③ 不純物Ⅰの混入量	(%) ②/①×100	0.01	0.3%以下
④ 不純物Ⅱの質量	(g)	0.8	
⑤ 不純物Ⅱの混入量	(%) ④/①×100	0.01	
⑥ 不純物Ⅲの質量	(g)	2.1	
⑦ 不純物Ⅲの混入量	(%) ⑥/①×100	0.02	
⑧ 不純物Ⅰ+Ⅱの混入量	(%) ③+⑤	0.02	1.0%以下
⑨ 不純物Ⅰ+Ⅱ+Ⅲの混入量	(%) ③+⑤+⑦	0.04	5.0%以下

石綿含有産業廃棄物の有無 有 **無**

※ 不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 8月 26日

試験者 佐々木啓一

試料番号（深 さ） RC-30

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		NP
				塑性限界 w_p %
				NP
				塑性指数 I_p
				NP

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		
				塑性限界 w_p %
				塑性指数 I_p

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		
				塑性限界 w_p %
				塑性指数 I_p

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験		液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %		
				塑性限界 w_p %
				塑性指数 I_p

特記事項

落下回数

510152025304050

流動曲線

NP

If=

(%)
w
比
水
和

510152025304050

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる上の締固め試験 (測定)	
------------------------	--------------------	--

調査件名 岐建株
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 8月 26日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 真鍋治秀

試験方法		E-b	土質名称			
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm 15
試料の使用法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm 12.5
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数/層	92		容量 V cm ³ 2209
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数/層	3		質量 m_1 g 3989
測定 No.		1	2	3	4	
(試料+モールド)質量 m_2 g		8257	8612	8717	8731	
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.932	2.093	2.140	2.147	
平均含水比 w %		3.1	4.9	6.0	6.9	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.874	1.995	2.019	2.008	
含水比	容器 No.	146	128	200	104	
	m_a g	1366	1308	1380	1337	
	m_b g	1334	1260	1317	1268	
	m_c g	260	273	268	258	
	w %	3.0	4.9	6.0	6.8	
	容器 No.	192	155	106	197	
	m_a g	1358	1396	1324	1373	
	m_b g	1325	1343	1265	1302	
	m_c g	273	261	267	276	
	w %	3.1	4.9	5.9	6.9	
測定 No.		5	6	7	8	
(試料+モールド)質量 m_2 g		8701	8648			
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.133	2.109			
平均含水比 w %		7.9	9.4			
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.977	1.928			
含水比	容器 No.	150	117			
	m_a g	1380	1408			
	m_b g	1299	1310			
	m_c g	265	267			
	w %	7.8	9.4			
	容器 No.	131	188			
	m_a g	1331	1302			
	m_b g	1253	1213			
	m_c g	260	261			
	w %	7.9	9.3			

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

調査件名

岐建(株)

大垣アスファルト合材工場

試験年月日

令和7年 8月 26日

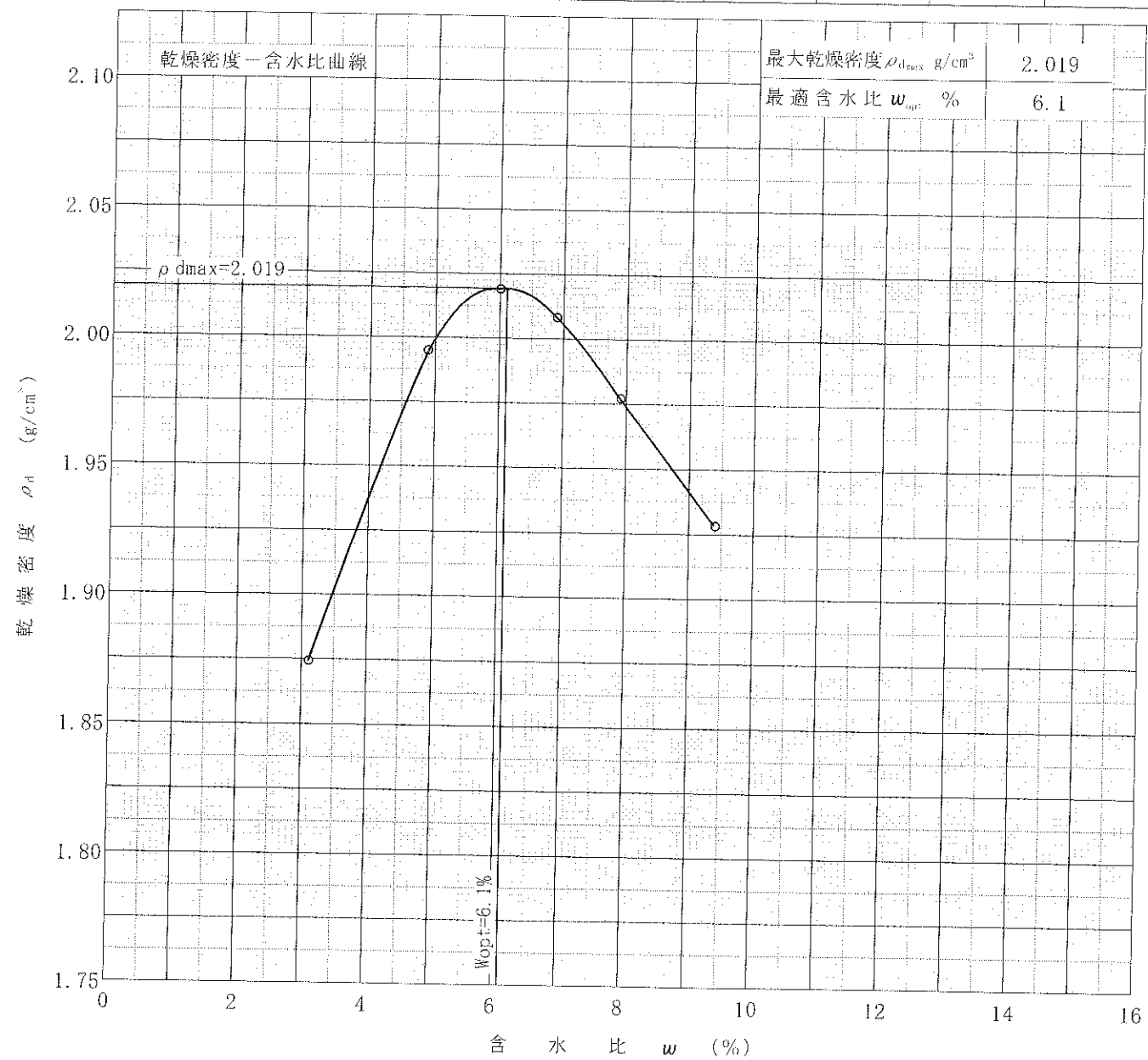
試料番号(深さ)

RC-30

試験者

真鍋治秀

試験方法		E-b		土質名称				
試料の準備方法		乾燥法、 湿潤法		ランマー質量	kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	
試料の使用		繰返し法 、非繰返し法		落下高さ	cm	45	試料調整前の最大粒径 mm	
含水比	試料分取後 w_0 %			突固め回数 回/層		92	モールド	内径 cm
	乾燥処理後 w_1 %			突固め層数 層		3		高さ cm
測定 No.		1	2	3	4	5	6	7
平均含水比 w %		3.1	4.9	6.0	6.9	7.9	9.4	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.874	1.995	2.019	2.008	1.977	1.928	



特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスベーターディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsc} = \frac{\rho_w}{\rho_w / \rho_s + w / 100}$$

JIS A 1211 JIS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	
-----------------------------------	-----------------------	--

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 1日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試験方法		締固めた土， 土 ¹⁾ 土		ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法		E法		落下高さ cm	45	自然含水比 w_b %	
試料準備	準備方法	非乾燥法 空気乾燥法		突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	
	空気乾燥前含水比 %			突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
	試料調整後含水比 w_0 %			モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg
					高さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³
						2209	
供試体 No.				19		24	
						11	
含水比	容器 No.		192	158	173	142	115
	m_a g		1340	1322	1365	1369	1312
	m_b g		1279	1262	1302	1306	1253
	m_c g		273	270	274	262	266
	w_l %		6.1	6.0	6.1	6.0	6.0
	平均値 w_l %		6.1		6.1		6.1
密度	(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g		8193		8190		8198
	モールド質量 m_1 ²⁾ g		3934		3927		3944
	湿潤密度 ρ_i g/cm ³		1.928		1.930		1.926
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.817		1.819		1.815
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み
	0		0	0.00	0	0.00	0
	1		0	0.00	0	0.00	0
	2		0	0.00	0	0.00	0
	4		0	0.00	0	0.00	0
	8		0	0.00	0	0.00	0
	24		0	0.00	0	0.00	0
	48		0	0.00	0	0.00	0
	72		0	0.00	0	0.00	0
	96		0	0.00	0	0.00	0
	(試料+モールド)質量 m_3 ²⁾ g		8381		8379		8382
	膨張比 r_e %		0.000		0.000		0.000
	湿潤密度 ρ_i g/cm ³		2.013		2.015		2.009
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.817		1.819		1.815
	平均含水比 w %		10.8		10.8		10.7

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho_i = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w = \left(\frac{\rho_i}{\rho_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 5日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試 験 条 件			水 浸、井水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養 生 条 件			日空气中		荷 重 計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm ²			19.625	
			4 日水浸		容 量 kN			100		校正係数 MN/m²/目盛 kN/目盛			1	
供 試 体 No.			19		供 試 体 No.			24		供 試 体 No.			11	
貫 入 量 mm			荷重強さ, 荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ, 荷重		貫 入 量 mm			荷重強さ, 荷重	
読 み		平 均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読 み		平 均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読 み		平 均	荷重計 の読み	MN/m² kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.628	0.6	0.5	0.5	0.5	0.259	0.3	0.5	0.5	0.5	0.697	0.7
1.0	1.0	1.0	0.926	0.9	1.0	1.0	1.0	0.946	0.9	1.0	1.0	1.0	1.146	1.1
1.5	1.5	1.5	1.225	1.2	1.5	1.5	1.5	0.887	0.9	1.5	1.5	1.5	1.534	1.5
2.0	2.0	2.0	1.524	1.5	2.0	2.0	2.0	1.544	1.5	2.0	2.0	2.0	1.953	2.0
2.5	2.5	2.5	1.823	1.8	2.5	2.5	2.5	1.723	1.7	2.5	2.5	2.5	2.311	2.3
3.0	3.0	3.0	2.092	2.1	3.0	3.0	3.0	2.022	2.0	3.0	3.0	3.0	2.700	2.7
4.0	4.0	4.0	2.690	2.7	4.0	4.0	4.0	2.620	2.6	4.0	4.0	4.0	3.507	3.5
5.0	5.0	5.0	3.258	3.3	5.0	5.0	5.0	3.397	3.4	5.0	5.0	5.0	4.015	4.0
7.5	7.5	7.5	4.603	4.6	7.5	7.5	7.5	4.593	4.6	7.5	7.5	7.5	5.778	5.8
10.0	10.0	10.0	5.977	6.0	10.0	10.0	10.0	6.505	6.5	10.0	10.0	10.0	7.332	7.3
12.5	12.5	12.5	7.591	7.6	12.5	12.5	12.5	8.777	8.8	12.5	12.5	12.5	9.484	9.5
貫入試験後の含水比	容器No.	179		107	貫入試験後の含水比	容器No.	139		173	貫入試験後の含水比	容器No.	142		136
	<i>m</i> _a g	1329		1341		<i>m</i> _a g	1360		1327		<i>m</i> _a g	1302		1366
	<i>m</i> _b g	1237		1247		<i>m</i> _b g	1264		1236		<i>m</i> _b g	1211		1270
	<i>m</i> _c g	273		266		<i>m</i> _c g	261		274		<i>m</i> _c g	262		263
	<i>w</i> ₂ %	9.5		9.6		<i>w</i> ₂ %	9.6		9.5		<i>w</i> ₂ %	9.6		9.5
	平均値 <i>w</i> ₂ %		9.6			平均値 <i>w</i> ₂ %		9.6			平均値 <i>w</i> ₂ %		9.6	

特記事項

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7 年 9 月 5 日

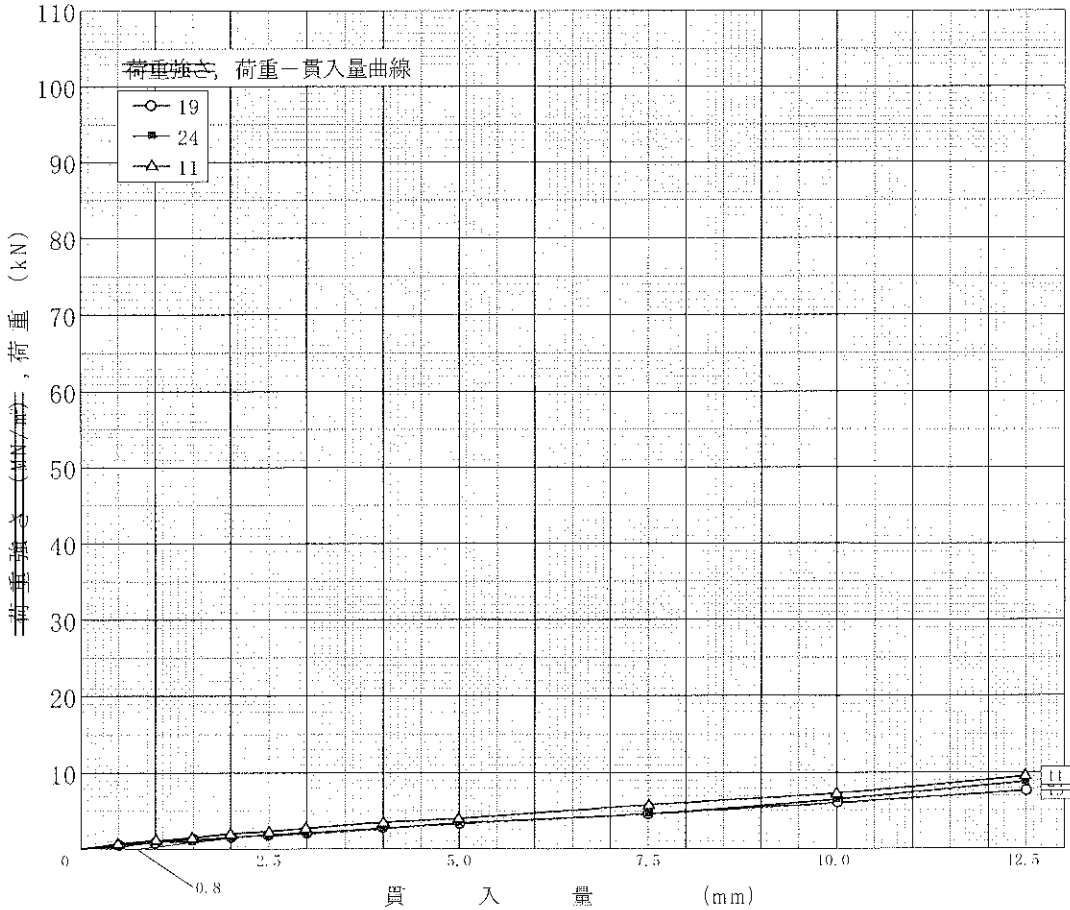
試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

試 験 方 法	締固めた土、粗さ4.75mm	ランマー質量	kg	4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法	E 法	落 下 高 さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突 固 め 回 数	回/層	17	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸、 非水浸	突 固 め 層 数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.1
養 生 条 件	口空气中	モールド	内 径	cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.019
	4 H 水 浸		高 さ	cm		

供 試 体 No.			19	24	11
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	6.1	6.1	6.1
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	1.817	1.819	1.815
	後	膨 張 比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	10.8	10.8	10.7
		乾 燥 密 度 ρ_d' g/cm ³	1.817	1.819	1.815
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		9.6	9.6	9.6
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		13.4	15.7	17.2
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		16.6	18.6	20.1
	C B R %		16.6	18.6	20.1

平均 C B R %
18.4



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m ² ≒ 10.2kgf/cm ²] [1kN ≒ 102kgf]		
貫入量mm	2.5	5.0
時 荷 供試体		
貫 入 量 No. 19	1.8	3.3
時 荷 供試体		
貫 入 量 No. 24	2.1	3.7
時 荷 供試体		
貫 入 量 No. 11	2.3	4.0
標準荷重強さ	6.9	10.3
標準荷重	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	
-----------------------------------	-----------------------	--

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7 年 9 月 1 日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試験方法		締固めた土、土質名		ランマー質量	kg	4.5	土質名称		
突固め方法		E法		落下高さ		cm	45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法		突固め回数		回/層	42	最適含水比 w_{opt} %	
	空気乾燥前含水比	%		突固め層数		層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
	試料調整後含水比 w_0	%		モールド	内径	cm	15	荷重板質量	
					高さ	cm	12.5	モールド容量 V cm ³	
								2209	
供試体 No.				14		7		10	
含水比	容器 No.			152	181	196	170	191	184
	m_a	g		1356	1323	1309	1349	1366	1335
	m_b	g		1293	1262	1251	1287	1303	1273
	m_c	g		260	258	271	258	270	260
	w_1	%		6.1	6.1	5.9	6.0	6.1	6.1
	平均値 w_1	%		6.1		6.0		6.1	
密度	(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g			8445		8411		8422	
	モールド質量 $m_1^{2)}$ g			3945		3920		3931	
	湿潤密度 ρ_i g/cm ³			2.037		2.033		2.033	
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³			1.920		1.918		1.916	
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み		膨張量 mm	変位計の読み		膨張量 mm	変位計の読み
	0		0		0.00	0		0.00	0
	1		0		0.00	0		0.00	0
	2		0		0.00	0		0.00	0
	4		0		0.00	0		0.00	0
	8		0		0.00	0		0.00	0
	24		0		0.00	0		0.00	0
	48		0		0.00	0		0.00	0
	72		0		0.00	0		0.00	0
	96		0		0.00	0		0.00	0
試験	(試料+モールド)質量 $m_3^{2)}$ g			8585		8555		8566	
	膨張比 r_e %			0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_i g/cm ³			2.100		2.098		2.098	
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³			1.920		1.918		1.916	
	平均含水比 w' %			9.4		9.4		9.5	

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho_i' = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_i'}{\rho_d'} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
-----------------------------------	-----------------	--

調査件名 岐建機
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 5日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試験条件			水浸, 井水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養生条件			日空气中		荷重計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm ²			19.625	
			4 日水浸		容量 kN			100		校正係数 MN/m²/目盛 kN/目盛			1	
供試体 No.			14		供試体 No.			7		供試体 No.			10	
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重	
読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.701	0.7	0.5	0.5	0.5	1.019	1.0	0.5	0.5	0.5	0.545	0.5
1.0	1.0	1.0	1.683	1.7	1.0	1.0	1.0	1.959	2.0	1.0	1.0	1.0	1.150	1.2
1.5	1.5	1.5	2.174	2.2	1.5	1.5	1.5	2.743	2.7	1.5	1.5	1.5	1.574	1.6
2.0	2.0	2.0	2.736	2.7	2.0	2.0	2.0	3.292	3.3	2.0	2.0	2.0	1.998	2.0
2.5	2.5	2.5	3.367	3.4	2.5	2.5	2.5	4.075	4.1	2.5	2.5	2.5	2.482	2.5
3.0	3.0	3.0	4.139	4.1	3.0	3.0	3.0	4.624	4.6	3.0	3.0	3.0	3.270	3.3
4.0	4.0	4.0	5.191	5.2	4.0	4.0	4.0	6.348	6.3	4.0	4.0	4.0	3.936	3.9
5.0	5.0	5.0	6.243	6.2	5.0	5.0	5.0	7.602	7.6	5.0	5.0	5.0	5.146	5.1
7.5	7.5	7.5	8.698	8.7	7.5	7.5	7.5	10.815	10.8	7.5	7.5	7.5	7.508	7.5
10.0	10.0	10.0	10.872	10.9	10.0	10.0	10.0	14.342	14.3	10.0	10.0	10.0	10.293	10.3
12.5	12.5	12.5	13.328	13.3	12.5	12.5	12.5	18.260	18.3	12.5	12.5	12.5	12.473	12.5
貫入試験後の含水比	容器No.	162		140	貫入試験後の含水比	容器No.	121		157	貫入試験後の含水比	容器No.	149		180
	m _a g	1322		1389		m _a g	1358		1333		m _a g	1344		1350
	m _b g	1242		1305		m _b g	1277		1253		m _b g	1263		1269
	m _c g	257		259		m _c g	270		261		m _c g	260		273
	w ₂ %	8.1		8.0		w ₂ %	8.0		8.1		w ₂ %	8.1		8.1
	平均値 w ₂ %	8.1				平均値 w ₂ %	8.1				平均値 w ₂ %	8.1		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 5日

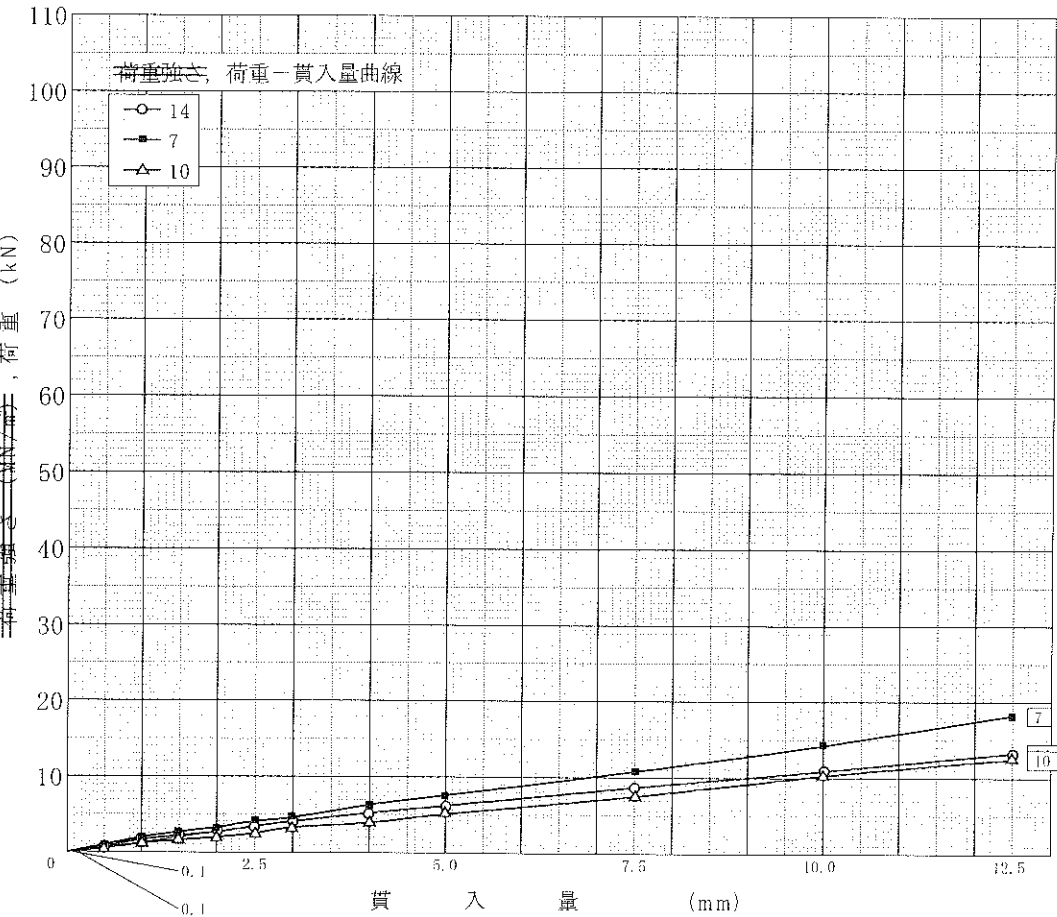
試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

試 験 方 法	締固めた土、非水浸土	ランマー質量	kg	4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法	E 法	落 下 高 さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突 固 め 回 数	回/層	42	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸、非水浸	突 固 め 層 数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.1
養 生 条 件	日空气中	モールド	内 径	cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.019
	4 日水浸		高 さ ¹⁾	cm		
				12.5		

供 試 体 No.			14	7	10
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	6.1	6.0	6.1
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	1.920	1.918	1.916
	後	膨 張 比 r_v %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	9.4	9.4	9.5
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	1.920	1.918	1.916
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		8.1	8.1	8.1
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		26.1	30.6	20.9
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		31.7	38.2	26.1
	C B R %		31.7	38.2	26.1

平均 C B R %
32.0



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No. 14	3.5	6.3
供試体 No. 7	4.1	7.6
供試体 No. 10	2.8	5.2
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 岐建株
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7 年 9 月 1 日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試験方法	締固めた土， 土 ランマー質量 kg	4.5	上質名称	
突固め方法	E 法	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %
試料準備方法	非乾燥法 空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	最適含水比 w_{opt} %
空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
試料調整後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15
			高さ cm	12.5
			荷重板質量 kg	5.0
			モールド容量 V cm ³	2209
供試体 No.		17		8
				18
含水比	容器 No.	109	176	111
				135
	m_a g	1311	1326	1331
				1325
	m_b g	1251	1265	1271
				1264
	m_c g	259	271	266
				263
	w_1 %	6.0	6.1	6.0
				6.1
密度	平均値 w_1 %	6.1		6.1
				6.1
	(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g	8666		8666
				8657
	モールド質量 $m_1^{3)}$ g	3939		3927
				3927
	湿潤密度 ρ_u g/cm ³	2.140		2.145
				2.141
膨張	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	2.017		2.022
				2.018
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm
			変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00
	1		0	0.00
	2		0	0.00
	4		0	0.00
	8		0	0.00
	24		0	0.00
	48		0	0.00
	72		0	0.00
	96		0	0.00
	(試料+モールド)質量 $m_3^{2)}$ g	8804		8805
				8790
	膨張比 r_e %	0.000		0.000
				0.000
	湿潤密度 ρ_i g/cm ³	2.202		2.208
				2.201
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	2.017		2.022
				2.018
	平均含水比 w' %	9.2		9.2
				9.1

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$
$$\rho_i = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$
$$\rho_d = \frac{\rho_i}{1 + r_e / 100}$$
$$w' = \left(\frac{\rho_i}{\rho_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
-----------------------------------	-----------------	--

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 5日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試験条件			水浸, 井水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養生条件			日空气中		荷重計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm ²			19.625	
			4 日水浸		容量 kN			100		校正係数 MN/m²/目盛 kN/目盛			1	
供試体 No.			17		供試体 No.			8		供試体 No.			18	
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重	
読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.592	0.6	0.5	0.5	0.5	1.107	1.1	0.5	0.5	0.5	1.871	1.9
1.0	1.0	1.0	1.316	1.3	1.0	1.0	1.0	2.269	2.3	1.0	1.0	1.0	3.402	3.4
1.5	1.5	1.5	2.960	3.0	1.5	1.5	1.5	3.543	3.5	1.5	1.5	1.5	4.934	4.9
2.0	2.0	2.0	4.539	4.5	2.0	2.0	2.0	4.926	4.9	2.0	2.0	2.0	6.209	6.2
2.5	2.5	2.5	6.183	6.2	2.5	2.5	2.5	5.867	5.9	2.5	2.5	2.5	7.400	7.4
3.0	3.0	3.0	7.631	7.6	3.0	3.0	3.0	6.974	7.0	3.0	3.0	3.0	8.846	8.8
4.0	4.0	4.0	10.064	10.1	4.0	4.0	4.0	9.576	9.6	4.0	4.0	4.0	11.738	11.7
5.0	5.0	5.0	12.367	12.4	5.0	5.0	5.0	11.569	11.6	5.0	5.0	5.0	13.950	14.0
7.5	7.5	7.5	17.234	17.2	7.5	7.5	7.5	15.942	15.9	7.5	7.5	7.5	19.479	19.5
10.0	10.0	10.0	21.708	21.7	10.0	10.0	10.0	19.207	19.2	10.0	10.0	10.0	24.327	24.3
12.5	12.5	12.5	25.654	25.7	12.5	12.5	12.5	19.816	19.8	12.5	12.5	12.5	28.665	28.7
貫入試験後の含水比	容器No.	118		101	貫入試験後の含水比	容器No.	184		135	貫入試験後の含水比	容器No.	169		192
	m _a g	1316		1304		m _a g	1367		1394		m _a g	1322		1329
	m _b g	1240		1230		m _b g	1288		1313		m _b g	1246		1254
	m _c g	259		258		m _c g	260		263		m _c g	258		273
	w ₂ %	7.7		7.6		w ₂ %	7.7		7.7		w ₂ %	7.7		7.6
	平均値 w ₂ %	7.7				平均値 w ₂ %	7.7				平均値 w ₂ %	7.7		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 5日

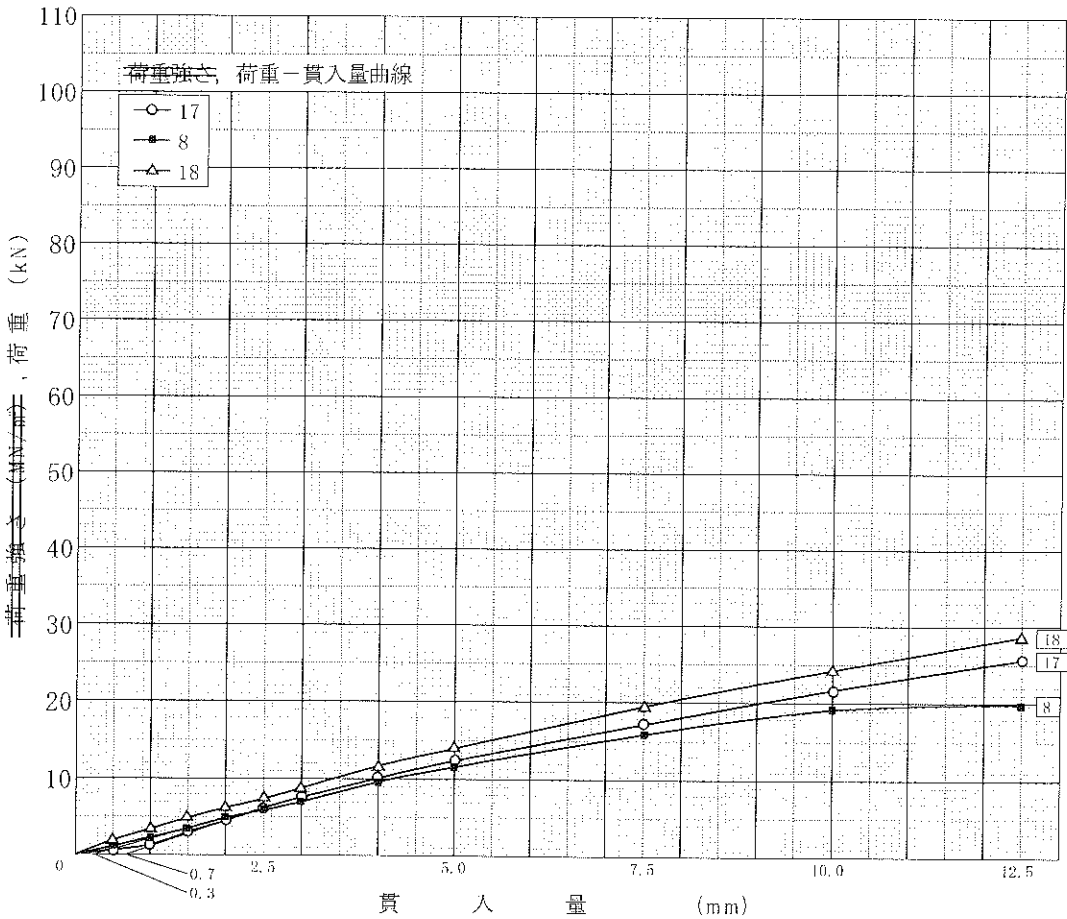
試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

試 験 方 法	締固めた土 土	ランマー質量	kg	4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法	E 法	落 下 高 さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 空気乾燥法	突 固 め 回 数	回/層	92	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸, 非水浸	突 固 め 層 数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.1
養 生 条 件	日空气中	モールド	内 径	cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.019
	4 日水浸		高 さ ¹⁾	cm		
				15		
				12.5		

供 試 体 No.			17	8	18
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	6.1	6.1	6.1
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	2.017	2.022	2.018
	後	膨 張 比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w %	9.2	9.2	9.1
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	2.017	2.022	2.018
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		7.7	7.7	7.7
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		60.4	47.8	55.2
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		68.8	60.8	70.4
	C B R %		68.8	60.8	70.4

平均 C B R %
66.7



特 記 事 項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No. 17	8.1	13.7
供試体 No. 8	6.4	12.1
供試体 No. 18	7.4	14.0
標準荷重強さ MN/m ²	6.0	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

修正 C B R 試 験

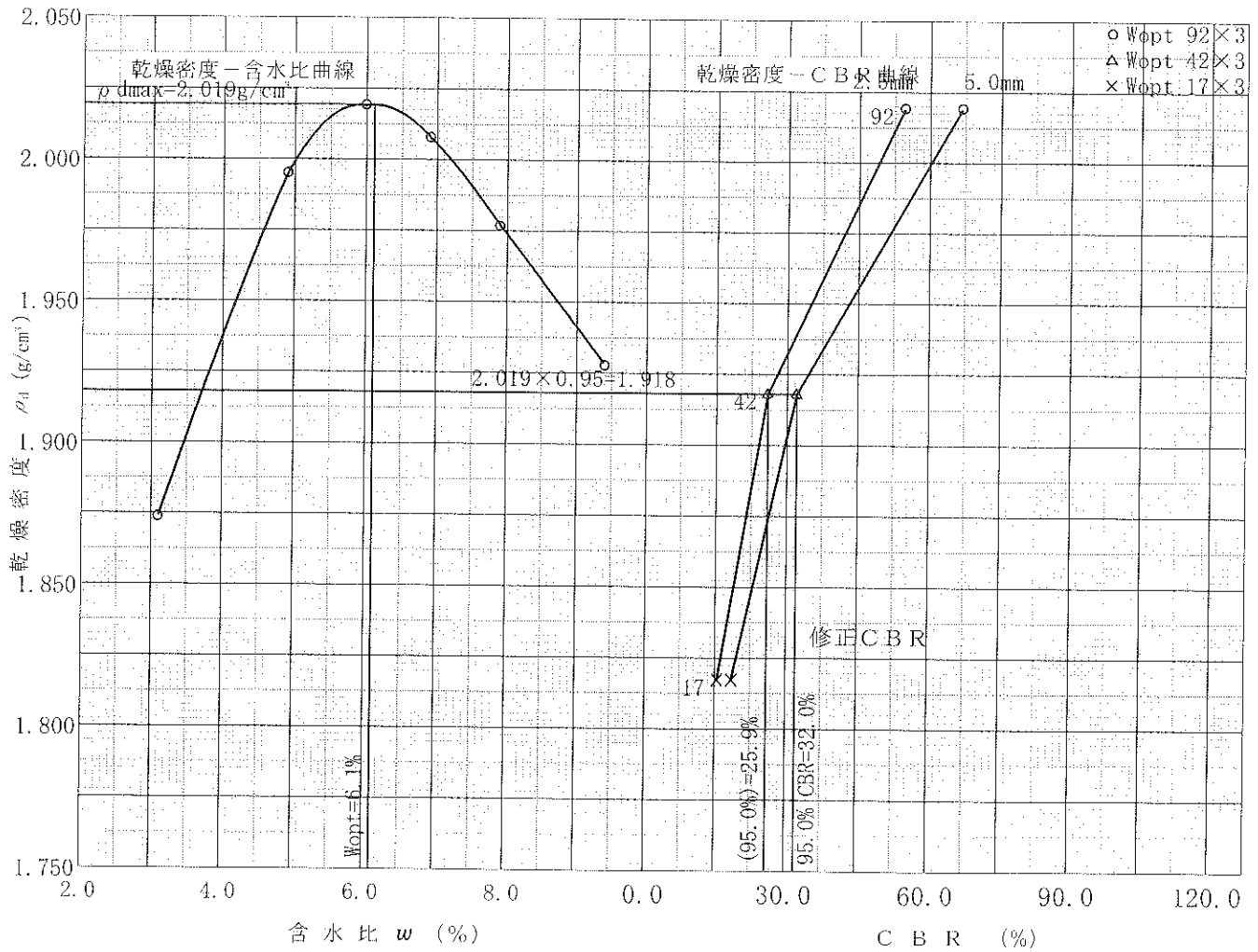
調査件名 岐建機
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和7年 9月 5日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

突 固 め 回 数	回/層	92 (3 層)			42 (3 層)			17 (3 層)		
供 試 体 No.		17	8	18	14	7	10	19	24	11
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		2.017	2.022	2.018	1.920	1.918	1.916	1.817	1.819	1.815
平 均 値 ρ_d g/cm ³		2.019			1.918			1.817		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		60.4	47.8	55.2	26.1	30.6	20.9	13.4	15.7	17.2
平 均 値 %		54.5			25.9			15.4		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		68.8	60.8	70.4	31.7	38.2	26.1	16.6	18.6	20.1
平 均 値 %		66.7			32.0			18.4		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			2.019			締 固 め 度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			6.1			修正 C B R %		
								95.0		
								32.0		



特記事項